

甲斐市立 竜王小学校

21世紀型学力の育成

～ICT活用・プログラミング教育を通して～



主体的・協働的な学び
を目指した
プログラミング教育

コロナ禍で
実践したICT活用

令和3年

1月29日(金)

13:25～16:10

(受付13:10～)

関係各位

本校は、甲斐市教育委員会の指定を受けまして、昨年度まで21世紀型学力を育成する教育課程に関する研究に取り組み、プログラミング教育における教育課程編成や単元づくりについて研究し、汎用性のある形態に整えられるよう努めて参りました。

本年度は、より具体的にプログラミング教育の可能性を探り、子どもたちの21世紀型学力の伸長を目指した実践を積み重ねてきています。併せて、プログラミング教育を包含する形で広くICTを活用した教育にも取り組み、コロナ禍の中において、誰一人取り残すことのない学びの実際についても実践を積み重ねてきているところです。

この度、その成果を広く還流するために、関係各位のご協力、ご指導をいただきながら、標記の公開授業研究会を開催いたします。諸事ご繁多とは存じますが、授業参観の上、ご指導・ご助言くださいますようお願い申し上げます。

令和2年12月吉日

甲斐市立竜王小学校
校長 小尾 一彦

主催 ■甲斐市立竜王小学校

指定事業 ■令和2年度 甲斐市教育委員会「21世紀型学力の育成推進事業」指定校

連携事業 ■令和2年度 山梨県立大学山梨県立大学COC (center of community) 事業協力校

同 ■令和2年度 東京大学大学院サイバーフォレスト研究会連携協力校

同 ■令和2年度 山梨大学教職大学院連携協力校

研究の概要

本校では、21世紀型学力を次のように捉え研究を進めています。学校で学んだこと（基礎力）を駆使し、未知の問題に答えが出していけるような思考力、教室内外の様々な問題も他者との対話を通して解決していけるような実践力を身に付けていくことが21世紀を生き抜く力と考え、研究を進めてまいりました。本年度は、ICTの効果的な活用方法や発達の段階に応じたプログラミング教育を通して、その学力の伸長を目指しています。

全体会・公開授業および授業研究会の内容一覧

お申し込みの際は、全体会、公開授業、授業研究会等への参加の有無を別添参加申込書にご記入ください。

■日程

13:10	13:25-13:40	13:40-14:10	14:15-14:30	14:30-15:15		15:30-16:10
受付開始	アトラクション (体育館)	全体会 (体育館)	移動 授業説明会 (授業研究会会場)	公開授業	休憩	授業研究会 特別講座

■アトラクション



アトラクションでは、校長自ら指揮をした子供たちの合唱の様子をご披露します。全体会前に、ステキな合唱をお聴きください。






■全体会次第

- | | |
|----------------|-----------|
| 1 はじめの言葉 | 5 研究の概要説明 |
| 2 校長あいさつ | 6 質疑応答 |
| 3 甲斐市教育委員会あいさつ | 7 おわりの言葉 |
| 4 来賓・指導助言者紹介 | |

—研究の概要説明—
『21世紀型学力の育成とプログラミング教育』
竜王小学校 研究主任 杉山ひとみ
『ICT活用の実践』
竜王小学校 主幹教諭 久保田 勲

■公開授業・授業研究会

学年	授業者 (授業会場)	教科・領域 単元名(主題名)	提案のキーワード	授業研究会会場 LIVE配信会場	指導助言者
第2学年	平塚 裕哉 (2年1組)	【図工】 わくわくおはなしゲーム	Scratch Jr ゲーム作り	2年2組	山梨県総合教育センター 主査・指導主事 岡田 幸久 先生
		本時はScratch Jrを用いて、自分だけのオリジナルゲームを実際プログラムする活動を行います。友達との対話を通してゲームの仕掛けをプログラムしていくことで、自分達で作り出す喜びを味わうことができると考えています。また、機器操作の中で画面上のキャラクターを動かしたり、目的に応じた場面設定を変えたりすることで、自分の中の物語を広げることができると考えています。プログラミング学習の始まりは「楽しむ」こと。初挑戦のScratch Jrをプログラミング学習の入り口として、作り出すワクワク感や友達と試行錯誤し完成へもっていくドキドキ感を味わえる学習活動を目指します。			
第3学年	今津 裕也 (パソコン室)	【総合的な学習の時間】 やはたもについて くわしくなろう	プログラミングゼミ	4年1組	山梨学院大学短期大学保育科 特任教授 奥山 賢一 先生
		地域の特産品であるハチマシについて、「もっと知りたい多くの人に知らせたい」という思いからスタートした総合的な学習の時間。新しい生活様式の中、思うように校外に出られないこともありましたが、ICT機器を使ったインタビューなどで情報収集を継続してきました。収集した情報は、「プログラミングゼミ」を利用して発信します。「プログラミングゼミ」の利用により、問題解決の場面において試行錯誤を繰り返し、自分の思いを形にする楽しさを味わうことができます。プログラミング学習は、子どもにとって楽しいものであり、自己表現の方法の一つです。楽しみながらプログラミング的思考を育むことが本学習の目標です。			
第6学年	小宮山 文香 (6年3組 他)	【保健】【総合的な学習の時間】 開発！ドラゴン研究所	感染症対策 MESH	6年2組	山梨県立大学国際政策学部 学部長 教授 八代 一浩 先生
		コロナ禍に見舞われた令和2年、友達と触れ合い、自由に出かけ、たくさん話したこれまでの生活が、楽しい毎日だったことを改めて感じました。外出自粛、新しい生活様式……。これまでと違った生活の中でも、安心して笑顔で過ごしたい。そんな思いを形にします。本時では、コンパクトなワイヤレスブロックMESHを使用して、よりよい暮らしを作るための共同開発を行います。発想を形にする過程を大切に、思考を可視化し、センサーやモーター等を組み合わせてプログラミングすることを通して論理的思考を育みます。			

■特別講座『だれでもできる音楽づくり(旋律)』 (会場：パソコン室)


音楽づくりは、指導も活動も難しいと思いませんか。そこで無料楽譜作成ソフト「ミューズ・スコア」を使って、3～6年生までの系統性を踏まえながら、だれでもできる音楽づくりを提案します。(運営担当：小尾一彦)



■お申込み/お問い合わせ

—事前申し込み制です—

- 裏面の参加申込書に希望内容をご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。
(E-MAILでも参加申込書と同様の必要事項をご記入いただければ受け付けいたします。)
- 申し込み締め切りは、令和3年1月22日(金)です。
(会場の広さの関係上、これ以前に受け付けを終了する場合がございます。お早めにお申し込みください。)
- 当日の参加も受け付けいたしますが、資料を用意できなくなる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 資料代は無料です。

申し込み・ 問い合わせ先	〒400-0115 山梨県甲斐市篠原2800 甲斐市立竜王小学校 公開授業研究会係 担当:主幹教諭 久保田勲 ■TEL 055-276-2380 ■FAX 055-279-3161 ■E-MAIL kai-rsho@es-jhs.kai.ed.jp	 本校HP
研究会情報 (本校ホームページ)	本校ホームページにて随時、研究会情報をご覧いただけます。また、 参加申込書・健康観察用紙(PDF)もダウンロードできます。 ■ホームページアドレス http://www.city-kai.ed.jp/rsho/	

■感染症蔓延防止の取組について

本校では、細心の感染症蔓延防止対策をとって参ります。ご参会の皆様におかれましても、次の点にご留意いただければ幸いです。

- ご来校いただく前に、必ず検温をしていただき、発熱等、少しでも体調不良の場合は、参加をご遠慮願います。受付時には、別紙「健康観察用紙」に必要事項を記入し、ご提出ください。
- マスクを着用し、上履き持参で参観してください。入校時及び各会場移動時には、各入口で手指消毒をお願いします。
- 参観時における密を避けるため、別室でのLIVE視聴もできるように会場を用意します。
- 湯茶等の接待は行うことができません。飲み物については、必要に応じて各自ご準備ください。
- 今後の状況による開催の可否、当日の時程及び会場変更等については、上記ホームページを通じて、お知らせしていきますので、ご来校前に確認願います。

■本校への交通手段



●鉄道

【所要時間等】

JR中央本線竜王駅下車。

竜王小学校へは徒歩20分。タクシー利用で5分。

●車

【所要時間等】

甲府昭和ICから国道20号線を韮崎方面へ約10分。
※甲府昭和IC方面から来校される場合は、国道20号線の竜王駅入口信号を左折し、甲斐市役所前「篠原歩道橋」下を左折してください。

※車でお越しの際は、係員の誘導に従ってください。

FAX送信

公開日〈令和3年1月29日〉

令和2年度甲斐市立竜王小学校公開授業研究会 参加申込書

TO: 竜王小学校 公開授業研究会係

FAX 番号 055-279-3161

◆参加される方の職名・氏名などご記入いただき、上記FAX 番号までお願いします。

学校名・所属所名 ()

連絡先 TEL _____ FAX _____

E-mail _____

記入例

職名	氏名	参観希望 学年	参加希望に○		
			授業研究会	特別講座	アライオン 全体会
教諭	竜王 太郎	3年	○		○

※欄が足りない場合は、本申込書をコピーしてご記入ください。